

# 令和5年度 学校経営の全体構想（グランドデザイン）

【P】

枕崎市立立神小学校

学校創立 124年 児童数 5年度 198名 4年度 215名 3年度 210名  学級数 12学級(含特支5) 職員数 25名 県費18名 市費等7名	<h2>学校教育目標</h2> ともに学び ともに伸びゆく  心豊かでたくましい 立神の子どもの育成	<h3>校訓</h3> より美しく たくましく  <h3>合言葉</h3> 揃える(履き物)
---	---	--

<h3>めざす学校像</h3> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 活気あふれる学校 ～わくわく登校、にこにこ下校～</li> <li>2 家庭・地域に信頼される開かれた学校</li> <li>3 規律のある学校（動と静の区別）</li> <li>4 整備された美しい学校</li> </ol>	<h3>めざす子ども像</h3> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 明るく思いやりのある子ども</li> <li>2 よく考え、進んで学ぶ子ども</li> <li>3 健康でたくましく、ねばり強い子ども</li> <li>4 自分を振り返り、気付き実行する子ども</li> </ol>	<h3>めざす教師像</h3> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 児童愛にあふれ、一人一人の成長をほめ、伸ばす教師</li> <li>2 職責感が強く、期待と信頼に応える意欲ある教師</li> <li>3 心身共に健康で、人間性豊かな教師</li> <li>4 専門職として積極的に研修に努める教師</li> </ol>
--	--	--

### 学校経営方針

- 1 知・徳・体の調和を図り、生きる力を育成する。
  - (1) 学習指導方法の改善充実を図り、一人一人の児童に基礎的・基本的な知識・技能の活用を図る学習活動を推進する。(教育)
  - (2) 人間尊重の精神に立ち、自他の生命の尊厳を深く理解し、差別や偏見・いじめをなくし、ともに向上しようとする思いやりに溢れた学校づくりを推進する。(教育)
  - (3) 生きる力を育む教育課程の工夫改善とその完全実施に努め、ふるさとを愛し、夢や実現に向けて力強く歩む児童の育成を図り、家庭や地域と連携しながら特色ある学校づくりを推進する。(郷育)(協育)
- 2 全職員の協働による組織的な取組で教育活動を進める。(チーム立神)(協育)
  - (1) 共通課題や研究テーマへの取組に全員で当たり、迅速に対応して改善を行う。
  - (2) 職員が協力し合い、一貫性のある教育活動を行い、効果ある指導を実践する。
  - (3) 校務分掌に積極的・能率的に関わることにより、学校運営に組織的に参画する。

### 重点目標

- 1 学力の確実な定着と向上に努める。
- 2 豊かな心と実践力の向上に努める。
- 3 たくましい体力と気力の育成を目指す。
- 4 家庭・地域との更なる連携、強化を図る。

## 教育目標・重点目標達成のための方策

【D】

<h3>確かな学力の育成</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 対話活動を通じた学び合う授業の実践</li> <li>○ 諸学力検査等による実態把握と個に応じた指導</li> <li>○ 「枕崎市授業づくり3ポイント」の実践</li> <li>○ GIGAスクールの計画的取組</li> <li>○ 新聞を活用した学習の推進</li> <li>○ 家庭学習の習慣形成…低中・高</li> </ul>	<h3>豊かな心の育成</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 挨拶・返事指導の徹底</li> <li>○ 不登校に関する校内支援体制と関係機関との連携</li> <li>○ 考え議論する道徳科授業の実践</li> <li>○ 合理的配慮に基づく確かな支援・連携の実現</li> <li>○ 人権同和教育の推進</li> <li>○ 小・中連携の研究及び実践の更なる推進</li> </ul>	<h3>健やかな体の育成</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 汗の出る教科体育の充実</li> <li>○ 一校一運動の推進(「チャレンジがしま」の計画的取組)</li> <li>○ 早寝早起き朝ご飯運動、メディアコントロールの推進</li> <li>○ 生命尊重の意識高揚と危険予知回避能力の育成</li> <li>○ 枕崎の食文化を意識した食育指導と望ましい食習慣の推進</li> </ul>	<h3>地域に開かれた学校</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 校区内各種団体との連携</li> <li>○ 学校便り、ブログ、HP等による広報活動</li> <li>○ 保護者と連携した活動(家庭教育の充実)</li> <li>○ 学校応援団の積極的な活用と授業等への参画推進</li> <li>○ 県民週間の充実した取組</li> <li>○ 学校関係者評価委員会等との連携及び活性化</li> </ul>	<h3>指導力のある教師</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学力向上を目指す校内研修の充実と指導方法改善</li> <li>○ 自己課題研究と地区教育論文等への積極的応募</li> <li>○ 積極的な研究公開参加や教育センター等の講座受講研修履歴の記録</li> <li>○ 校務分掌の計画的遂行(一事一創意)</li> <li>○ 服務規律の厳正確保</li> <li>○ 業務の能率化と改善の更なる推進</li> </ul>
--	--	--	---	--

【C】

<h3>【評価】</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 職員による学校評価…7, 12, 3月</li> <li><input type="checkbox"/> 児童、保護者による評価…7, 12月</li> <li><input type="checkbox"/> 学校関係者による評価…7, 12, 3月</li> </ul>	<h3>【改善】</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 学期ごとの見直しと改善</li> <li><input type="checkbox"/> 学期始めの改善計画プラン</li> <li><input type="checkbox"/> 次年度の教育課程の改善</li> </ul>
--	---

【A】

指導と評価の一体化をめざした推進プランによる実践

# 人権尊重の視点